

# 事業概要シート

施策：開かれた市政の推進と個人情報の保護

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 広報活動事業	拡充	予算額	29,150 千円
			《 30,583 》
財源内訳		国庫支出金	0 千円
		県支出金	0 千円
		地方債	0 千円
		その他	1,762 千円
		一般財源	27,388 千円

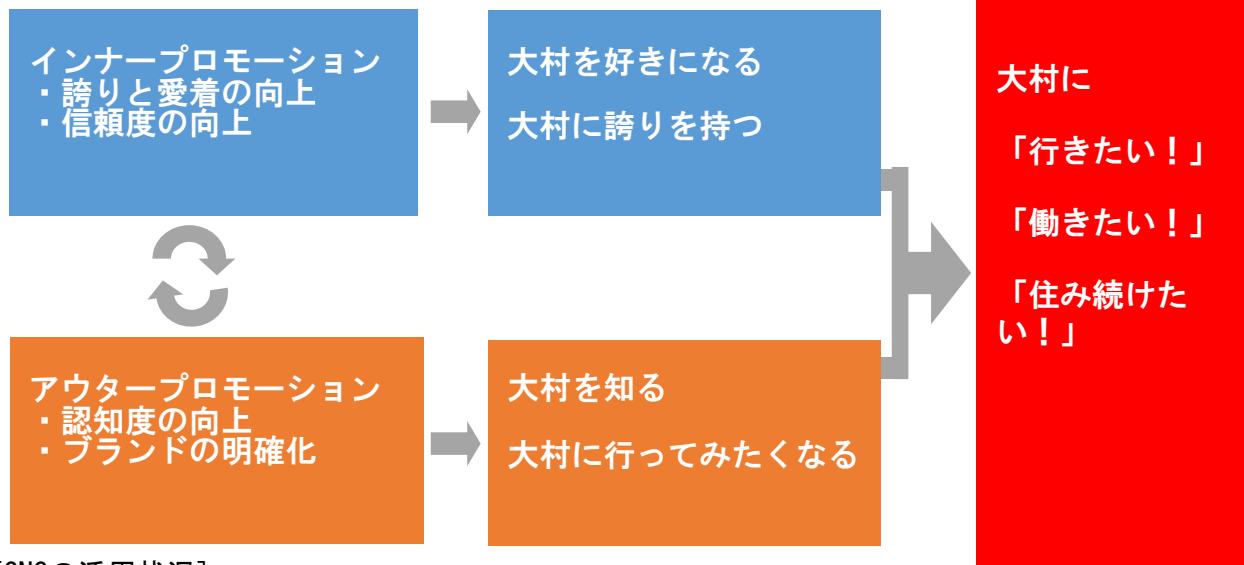
## 【事業の目的・概要・対象】

市政に関する情報を市民にわかりやすく的確に提供することにより、市政に関する市民の理解を深めるとともに、市民の積極的な市政参加を促進するため、各種情報メディアを活用し、効率的に市政情報を提供する。

- ① 広報おおむらの発行（月1回）
- ② ケーブルテレビおよびFMおおむらによる「広報おおむら」の放映・放送、情報提供
- ③ 報道機関各社に対する市政情報の提供（随時）
- ④ 市長定例記者会見の開催（毎月1回）
- ⑤ 市のホームページやSNSによる市政の迅速な情報発信

[拡充内容]

- ◆ 市公式LINE運営委託



[SNSの活用状況]

- ◆ フェイスブック（平成25年3月配信開始、投稿2～3本/日、購読者数3,602件）
- ◆ ユーチューブ（平成28年11月配信開始、投稿2～3本/月、購読者数124件）
- ◆ インスタグラム（平成29年12月配信開始、投稿1～2本/週、購読者数592件）
- ◆ LINE（平成30年4月配信開始予定）

## 【背景】

人口減少社会への対応として、地方創生の取り組みが全国で展開される中、地域間競争が激しさを増している。本市の様々な魅力を市民をはじめ全国に向けて発信し、知名度やイメージの向上を図り、大村のブランド力を磨いていくことが必要となっている。

担当課	企画政策部広報戦略課	問合せ先	0957-53-4111（内線204）
-----	------------	------	---------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	市政だより発行部数（年間）	目標値 部	396,500	399,900	403,500	403,500	403,500
②	フェイスブック投稿数	目標値 件	595	600	600	600	600

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	市政だより配布部数（年間）	目標値 部	394,813	399,900	403,500	403,500	403,500
②	フェイスブック「いいね！」総数	目標値 件	74,557	72,000	72,000	72,000	72,000

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	25,296	25,367	25,847	30,583	29,150	29,150	165,393
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	1,749	1,749	1,750	2,016	1,762	1,762	10,788
一般財源	23,547	23,618	24,097	28,567	27,388	27,388	154,605
人件費	21,245	18,461	21,715	23,860	23,860	23,860	133,001
職員	2.25人	2.25人	2.60人	3.00人	3.00人	3.00人	16.10人
時間外勤務	1196h	1296h	1404h	1022h	1022h	1022h	6962h
嘱託員	1.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	1.00人
フルコスト	46,541	43,828	47,562	54,443	53,010	53,010	298,394

妥当性 (市の関与)	市政に関する情報の提供は、市が主体的に取り組む必要がある。
有効性 (施策貢献度)	市民の年代層にあった情報取得方法を考慮しながら、市政情報を取得できる環境を整備することは、開かれた市政の推進に大きな効果がある。
効率性 (コスト)	広報おおむらに民間事業者の有料広告を掲載する等、印刷コストなどの縮減とあわせた歳入確保にも努めている。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり